（会報6号）　　　　　　　　　 　2022.1.15

特定非営利活動法人権利擁護トーチ



謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり役員及びスタッフ一同心よりお礼申し上げます。

本年も、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おかげさまで、当会の利用会員は、病院や施設での支援を中心に少しずつ増えています。もう少し在宅の方にも利用していただけると嬉しいのですが・・・。今後も、ご本人のお気持ちを大切にして、「いつまでも自分らしく」と「万が一の備え」をお手伝いできるよう努めていきたいと思います。

さて、最近の地域ニュースから二題。まずは、「おひとりさま」と言われる方々が増えるなか、来年度から名古屋市が身寄りのない方が亡くなってからの支援（死後事務）に取り組むとのこと。社会経済構造の変化とともに、徐々に人と人のつながりが疎遠になってきましたが、こうした行政の変化は、地域でもなんとかしてほしいという声が上がってきたことが背景にあるようです。もう一つは、名古屋市が運営する特養｢厚生院｣がなくなるかもしれないということです。ここは身元保証人がいなくても受け入れが可能でしたが、この施設がなくなることで、身元保証人のいない方の受け入れ先を心配する声があがっています。そもそも、身元保証人がいなければ医療や介護サービスの利用が制限されるのはおかしな話です。近年、入院や入所に際して、身元保証人を求めるのが当たり前という風潮がありますが、身元保証人の法的位置づけや役割もあいまいで身元保証契約をめぐるトラブルも増えているそうです。今後、ますます身寄りのない方が増えていきますので、行政としてきめの細かい支援の対策を講じる必要があると思います。

年頭にあたり抱負を３点。第一に当会の活動をより多くの方に知ってもらうこと。第二に生活支援の担い手を増やすこと。第三に社会貢献活動への一歩を踏み出すこと。一歩でも二歩でも前に進めるようがんばります。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2022年1月

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　西岡楠也

高齢者の人権学習会「これからの人生に備える」

社会貢献企画として南医療生協天白ブロックと共催で市民向けの学習会を開催します。今後、高齢者の人権学習会として、市民だけでなく専門分野の方も対象にした学習会として継続していきたいと考えています。オミクロン株による感染拡大も心配ですが、今のところ感染対策をとっての開催を予定しています。お気軽にご参加ください。

**日時/２０２２年２月18日（金） 午後１時３０分～３時３０分**

**場所/天白生涯学習センター　第２集会室**

**定員/３０名（先着順）**

**内容/◎第一部　メデｲカルエンデｲングの希望と選択**

**講師　黒木　信之氏（名古屋医療福祉相談所長）**

**◎第二部　権利擁護センターの役割**

**講師　中村　充伯氏**

**（名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター東部事務所副所長）**

**◎学習会終了後、当会スタッフによる「なんでも相談会」を開催いたします！**

※交通アクセス　○市バス「原中学校西」下車西へ６００ｍ　〇市バス「溝口」下 車南へ200m　〇地域巡回バス「天白公園」下車すぐ

〇自家用車の場合、当センターまたは公園北駐車場（有料）

＜活動日誌＞

先日、病院ケースワーカーから独居高齢者の相談。自宅で倒れているところをいきいき支援センターの職員が発見し緊急入院。車イス生活となったので、有料老人ホームへの入所を本人が希望しているというのです。面会して意向確認の上、家財処分の見積もり立ち会いと所持金で入居できるホーム探し。すったもんだしているうちに、ご本人の気持ちに変化があり、やはり自宅に帰りたいということに！！それからは誰もが驚く回復ぶり。結局、相談から一ヶ月で元気になられて無事自宅に帰られ支援も終了。最後のところで、ご本人の本音を引き出せて良かったとつくづく感じました。

＜会員の状況＞

正会員13名、賛助会員13名、利用会員12名

＜編集後記＞

　会員の皆さまから様々なご意見、情報を寄せていただければ幸いです。

今年もよろしくお願いします。

＜発行元＞　　特定非営利活動法人権利擁護トーチ

　　　　　　　名古屋市天白区池場四丁目802番地の2

　　　　　　　TEL／FAX　　052-803-6581